データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
002	00037	保証人_住所_番地号表記	印鑑登録情報			N	50			任意	保証人の個人の住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する）	異動事由が保証人登録の場合、標準化後に登録されたデータの場合かつ保証人_住所に番地号が存在する場合は、出力すること	○
002	00038	保証人_住所_方書	印鑑登録情報			N	300			任意	保証人の個人の住所における方書	異動事由が保証人登録の場合、標準化後に登録されたデータの場合かつ保証人_住所に方書が存在する場合は、出力すること	○
002	00039	保証人_住所_郵便番号	印鑑登録情報			X	7			任意	保証人の個人の住所における郵便番号	異動事由が保証人登録の場合、標準化後に登録されたデータの場合かつ保証人_住所に郵便番号が存在する場合は、出力すること	○
002	00040	保証人_生年月日	印鑑登録情報			DATE	10			任意	保証人の生年月日	・異動事由が保証人登録の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること ・不詳日を許容する（不詳の場合は、別表第１付表第３に規定するとおり出力すること）	○
002	00041	保証人_生年月日_不詳フラグ	印鑑登録情報			X	1			任意	保証人の生年月日が不詳の場合に、不詳であることを示すフラグ（0：不詳でない、1：不詳）	異動事由が保証人登録の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	○
002	00042	保証人_生年月日_不詳表記	印鑑登録情報			N	72			任意	保証人の生年月日が不詳の場合の不詳日表記	異動事由が保証人登録の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	○
002	00043	保証人_性別	印鑑登録情報			X	1	001		任意	保証人の性別		○
002	00044	保証人_性別表記	印鑑登録情報			N	10			任意	保証人の性別表記		○
002	00045	保証人_登録番号	印鑑登録情報			X	15			任意	保証人の印鑑登録番号	・異動事由が保証人登録の場合かつ標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること ・保証人が市外在住者である場合は、市外在住者であることがわかる任意の番号を入力	○
002	00046	登録時の行政区コード	印鑑登録情報			X	12	999		任意	指定都市における、印鑑登録を行った行政区（総合区を設置している場合は総合区）を示すコード	各自治体固有のコード利用を想定	○
002	00182	世帯番号	印鑑登録情報			X	15			必須	住民が属する世帯を一意に識別する番号		◎
002	00183	住民種別	印鑑登録情報			X	1	001-004		必須	住民の種別を示すコード		◎
002	00184	氏名	印鑑登録情報			N	100			必須	住民票の個人の氏名	・日本人住民の場合は、氏と名の間に全角の空白を一文字入れる ・漢字氏名及び通称がある外国人住民の場合は、ローマ字氏名＋漢字氏名の形で記載し、漢字氏名や通称がある場合は間に全角の空白を一文字入れる ・外国人住民の場合は、氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる	◎
002	00185	氏_日本人	印鑑登録情報			N	50			条件付き必須	日本人住民の住民票の個人の氏	※※00200183が1の場合	◎
002	00186	名_日本人	印鑑登録情報			N	50			任意	日本人住民の住民票の個人の名	日本人住民の場合かつ名未定ではない場合は、出力すること	◎
002	00187	氏名_外国人ローマ字	印鑑登録情報			N	100			任意	外国人住民の住民票の個人の氏名（ローマ字）	・氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる ・ローマ字表記での氏名を有する外国人住民は出力すること	◎